

事務局フェア担当 小須田広利（長野県小諸養護学校）

本年度も、木工チャレンジコンテストの地区大会をかわきりに創造ものづくり教育フェアが始まりました。まだまだ間に合う種目もありますので、積極的に参加して下さい。

1 競技会の内容

①創造アイデアロボットコンテスト ※各校何チームでも予選に出場可能

○授業内部門

- ・競技時間1分以内に、互いのコート上にばらまかれた紙アイテムを相手コートに送り合う。競技終了時に相手のコート内（ロボット内も含む）にアイテムの多く送った方が勝ち。（本年度コートの一部変更があります。）

○応用部門

- ・150秒以内に、自陣エリアにあるアイテムを相手エリアに送り込む競技。コート中央にあるビックリドッキリメカエリアには、チームで製作したビックリドッキリメカを配置することができる。相手のアイテム数とビックリドッキリメカの得点の合計で算出され、得点が多いチームを勝ちとする。

○映像作品部門

- ・ダンスや機能など、オリジナルロボットのパフォーマンスをビデオにする。

②木工チャレンジコンテスト【アイデア部門】 ※各校1名参加可能 9月30日までに送付

- ・身の回りの物を整理収納（物をぶらさげる等も含む）する作品を構想する。
- ・整理収納したいと思う身の回りの物を自由に選択して、個人で構想する。
- ・技術・家庭科技術分野「材料と加工に関する技術」の授業内で設計・製作することを目安とする。
- ・主な材料は長さ900～1800、幅120～220、厚さ12～15の木材1～4枚。

③木工チャレンジコンテスト【製作部門】 ※各県1名参加可能（地区大会終わりました）

- ・学習机の上の書籍や文具類を整理収納できる作品を構想する。
- ・4時間内に板材を加工していく競技。
- ・長さ900、幅200、厚さ15の木材あるいは集成材板2枚および長さ450、幅450、厚さ4の合板1枚を使用する。使用する木材及び木質材料の樹種は自由とする。
- ・作品の大きさは3辺の合計長さが1600以内とする。
- ・さしがねによるけがき、両刃のこぎりによる切断、平かんなによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、直角定規による検査、紙やすりによる仕上げ作業を含むこと。

④「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール ※県大会へのエントリー受付中

- ・ミシンなどを使用して3時間30分以内にバッグをつくる。
- ・布は110cm×50cm～100cm、裏地をつけない。

⑤「あなたのためのおべんとう」コンクール ※県大会へのエントリー受付中

- ・1時間30分以内にお弁当をつくる。チームで参加できる。
- ・今年の課題も「魚」を使った調理を主菜。魚は切り身、冷凍、干物、すり身などでよい。

⑥生徒作品コンクール ※各地区の生徒作品展に出品可能

- ・授業内（製作総時間の80%は授業である）や課外に生徒が製作した作品のコンクール。

⑦パソコン入力コンクール

- ・毎日パソコン入力コンクール（団体登録が必要）で行う。

2 競技会の時期

予 選

「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

10月4日（金） レポートと作品を提出 10名選考

送付先 飯田市立緑ヶ丘中学校 丸山直子

送付物 バッグの作品およびレポート（全日中の要項をご覧ください）

「あなたのためのおべんとう」コンクール

10月4日(金) レポートを提出 8チーム選考

送付先 松本市立清水中学校 滝沢かおり

送付物 レポートおよび材料表(全日中の要項をご覧ください)

生徒作品コンクール

10月11月に行われる各地区で行われる創造ものづくり教育フェアに出品する。

パソコン入力コンクール

9月10日(火)～10月20日(日)に行われる秋季大会の各課題の上位に全国大会出場権を与える。

各学校で「毎日パソコンコンクール」秋季大会に申し込みをする。

県大会

木工チャレンジコンテスト【製作部門】

11月2日(土) 松本市立清水中学校

自由課題製作を4時間で行う。

長さ900mm幅200mm(100+100mmの2枚はぎ板)厚さ15mmのヒノキ2枚で、自由に製作を行う。

▼評価の観点▼

作品の構想力・独創性 木工作業の計画性・合理性・安全性
木工技能の精度・合理性 作品の機能性・精度 製作効率

「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

11月2日(土) 松本市立清水中学校

全国大会と同じ課題で競技を行う。(プレゼンあり)

「あなたのためのおべんとう」コンクール

11月2日(土) 松本市立清水中学校

全国大会と同じ課題で競技を行う。(プレゼンあり)

創造アイデアロボットコンテスト

11月16日(土) 千曲市立更埴西中学校体育館

N-r o b o部門, 授業内部門, 応用部門, 映像部門

生徒作品コンクール

11月23日(土)～24日(日) イオン佐久平ショッピングセンター

関東甲信越大会

12月1日(日) 栃木県 被服選考, ロボコンについて競技を行う。

全国大会

1月25日(土), 26日(日)

東京都	新木場JKホールディングス	木工, アイデアバッグ
	中央区立佃中学校	ロボコン, 作品展, パソコン入力
	女子栄養大学	お弁当

3 お問い合わせ

小諸養護学校 小須田広利

電話0267-22-6300 FAX0267-26-1069

メール koss@avis.ne.jp

※全日本中学校技術・家庭科研究会のHPもご覧ください。 <http://ajgika.ne.jp/>

「創造ものづくり教育フェア」(http://ajgika.ne.jp/page.php?p=fair_14) をご覧ください。

ロボコンに関してはN-roboのページ(<http://n-robo.com/>) もご覧ください。

※長野県技術・家庭科教育研究会ホームページ(<http://www.gika.jp>)からもリンクしてあります。